

医心館で働く仲間に聞いてみました

医心館を選んだ理由は？



看護師 Sさん

医心館に入職する前は病院でがん看護に携わってきました。病院で働く中で、退院後の患者さんはどのように過ごし、どのような最期を迎えているのかを次第に考えるようになりました。病院とは違い、手術や検査もない環境で一人ひとりに寄り添ったケアができる点に魅力を感じました。



介護士 Tさん

親族の看取りを病院で経験し、「もっと温かい環境でお看取りをしたい」「そのために私にできることがあるのではないか」と考えたのが医心館を選んだきっかけです。医心館には、入職するまで経験したことのない重度な方がいらっしゃいます。それでも看護師が多いので安心して働くことができます。



ケアマネジャー Kさん

前職では居宅介護支援事業所に勤務していました。私が担当する方で医療ケアが必要な方も多くいましたが、「この対応で良かったのかな」と自問自答することが多々ありました。自分のスキルアップのために、訪問看護が24時間併設しているところで働きたいと思い、医心館への入職を決めました。



緩和ケア認定看護師 Aさん

急性期病院で勤務していた時に、自分の存在が組織の中の駒のように感じることがあり、やりがいを失いつつありました。医心館の面接で、自分にしか果たせない役割があると期待され、組織の中で自分らしく力を発揮できるのではないかと思い、「ここしかない!」と入社を決めました。

医心館の魅力とは？



看護管理者 看護師 Oさん

がん終末期で入居された女性のお看取りの後、息子さん「何の後悔もありません。母はここに來ることができて本当に良かったです」と私に声をかけてくださいました。私たちは入居者様のご希望に沿った暮らしを実現するため協力し、外部の医師や薬剤師を巻き込んで一生懸命考え、ケアを実践しています。皆で同じ方向に向かって努力することがやりがいにつながっています。入居者様やご家族から感謝の言葉をいただくことも多いです。

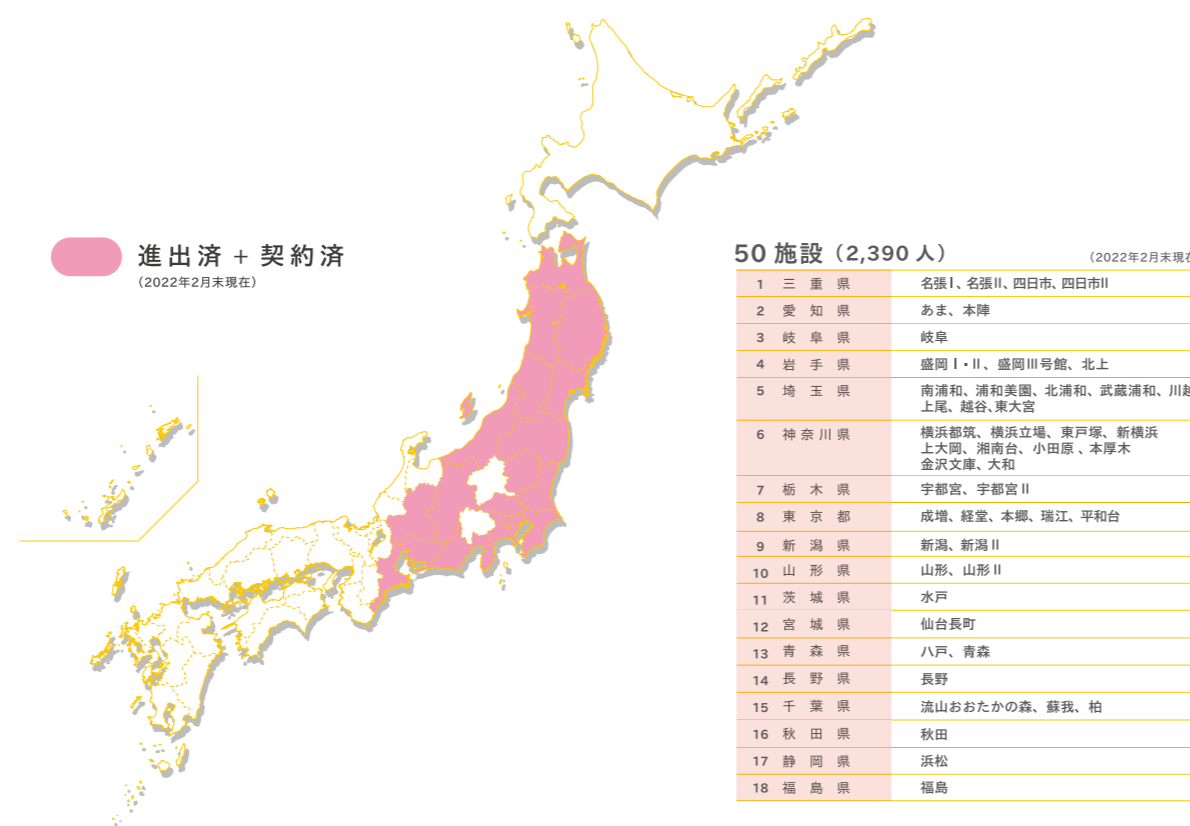


看護師 Mさん

前職の緩和ケア病棟と比べると、医心館は医師が常駐していないことが大きな違いと感じます。その分、看護師や介護士が入居者様をよく観察しています。そうした情報を持ち寄り、食べられない、飲めない方でも楽しめるよう好物の飲み物を凍らせてお出しするなど、知恵を出し合っています。とても勉強になる環境です。

志とビジョンある医療・介護で社会を元気に幸せに

施設一覧



見学希望や
就職相談も
大歓迎!

お問い合わせは
こちらまで ▶

TEL: 0120-910-194
Mail: saiyou@amvis.co.jp

医心館採用サイト

お仕事内容や先輩インタビュー、
動画などの情報が満載です。

HPからの応募を優遇!

<https://amvis.co.jp/recruit/>



LINE 医心館 公式LINE

お仕事内容などが分かります。
質問や応募も受け付けています。

お気軽にお問い合わせください!



運営会社



所在地：〒104-0028 東京都中央区八重洲2-7-2 八重洲三井ビルディング4階
TEL：03-6262-5105 HP：www.amvis.co.jp



Amvis ISHINKAN
Nurse Recruitment
Guide

アンビス「医心館」 看護師 募集案内



人をつないで、
まちの医療を支える。

医心館

ひとりにはしない



私たちが大切にしたいことと求める人物像

医心館は、終末期のがんや神経変性疾患を患うなど医療依存度が高い方をお受けする施設です。そうした方々が適切な医療・看護・介護を受けながら安心して暮らし、最期に至るまで「最善の生」を生きることができる。そんな環境を作ることを大切にしています。医心館の居室は個室で、入居者様は愛着のあるものを持ち込んでいらっしゃいます。皆様リラックスした環境で過ごせるようにというのはもちろんのこと、私たちもご自宅に何う気持ちで訪室し、ケアをしながらコミュニケーションを取り、居室にあるものを通して、これまでのその方の人生や大切にされてきた思いなどを推し量る……。それらの思いや情報を実際のケアに活かすようにしています。

●あなたの看護力が試される場所

医心館は看護力が試される場です。病院とは違い、医師は常駐しません。そして入居されるのは、重度の慢性疾患を抱える方々です。医心館に入居してケアが行き届くようになり活き活きとされる方はいらっしゃいますが、基本的には自然な経過で病状が進行していきます。症状に変化があれば、それが自然な経過によるものか、異常な要因によるものかを見極めなければなりません。もちろん職員どうして意見を出し合いますが、個々の基本的なスキルが伴っていないならば入居者様の命の安全を守ることができないのです。そのため看護師に求める人物像として、「急性期病院（できれば中核的な病院）での十分な臨床経験」を必須としています。面接でも、どのような視点で観察やアセスメントを行ってきたかを伺うようにしています。

人柄の面では、「自分の親を安心して任せたいと思えるような人」であるかを重視しています。また介護士を始めとする多職種が連携しますので、入居者様に限らず同僚に対しても思いやりを持って接していただける方を求めています。

医心館では手術や検査等がない分、看護計画に沿った継続的なケアに集中できます。医療依存度の高い方が最期まで安心して過ごせる暮らしの場と一緒に提供しませんか？



医心館採用担当

新型コロナウイルス感染症対策に力を入れています!

新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、医心館は入居者様を守り抜くため、「感染対策本部」のリーダーシップのもと全職員が一丸となってエビデンスに基づいた感染対策を実施しています。下記①～④を柱に、職員は標準感染予防策(スタンダード・プリコーション)を徹底。医心館としても施設の消毒や入館時の体温測定・体調チェックなど様々な対応を行っています。

主な新型コロナウイルス感染症対策



- 1 感染対策本部を立ち上げ、全施設を一括して指示・教育
- 2 各医心館に感染リンクナースを配置。対策本部とリンクナースで定期MTG
- 3 対策本部の判断で疑いのある職員・入居者様に積極的に抗原検査を実施
- 4 24時間365日、感染管理担当看護師による相談窓口にて対応